



明るく豊かな

近代的な都市づくりを

新年度施政方針

都市開
発区域 整備計画を基本とした

市民福祉の増進を

昭和四十二年第一回定例市議会は三月十日から開かれておりますが、その第一日の本会議において、大和田市長は昭和四十二年予算編成の基本方針について、首都圏衛星都市として都市開発区域整備計画を基本とし、市民福祉の増大に十分な配慮を加え、教育施設、都市計画等の建設事業を積極的に推進してまいりたいと、大要を次のように述べました。

一般会計について

ご承知のように、わが国の経済は政府の積極的な財政政策の展開によって予想以上に順調な上昇が見込まれておりますが、本市財政に与える影響はさほどのものとは考えられませんので、従来どおり健全均衡財政を守り、諸施策の充実に格段の努力を致して参りたいと存じております。

なお、本年は国家予算の遅延により具体的な諸方針が不明確な上に、市長、市議会議員の選挙を控えておりますが、着実な歩みをたどる本市にとって、骨格予算を編成し一時的に歩みとどまることの不利に思ひを致し、あえて年間総合予算を編成いたしましたのでありますので、ご了承いただきたいと思います。

歳入予算

一、市税

市税は、現行制度により四十一年度見込額から積算いたしました結果、二千八百六十三万円の増収となり、二億二千八百六十九万三千円を計上いたしました。

その市税の主なもの
市民税 六六、三七二千元

(五、七三九千円増)

固定資産税九五、一〇五千元
(一三、三四六千円増)

たばこ消費税

三七、〇二七千元

(四、九三四千円増)

となつております。

二、地方交付税

地方交付税は、市税と基準財政需要額との関連において国における一六%程度の伸びを考慮に入れ算出し、一億三千万円を計上いたしました。

三、繰越金

繰越金については、本予算編成時において四十一年度の収支はかろうじて均衡を維持するにとどまるものと見込んでおります。

四、国・県支出金

国、県支出金は、一億五千四百八十五千円であり、その主なものは、

都市計画事業補助

四四、四〇〇千円

公営住宅建設事業補助

八、三五六千円

学校改築事業補助

三五、九〇七千円
農業構造改善事業等補助
二〇、九六八千円
生活保護費負担金
二五、九一四千円
などであります。

五、市債

市債については、特別事業廃止の方針に沿い、充当率の幾分の引上げを予想し算定いたしました結果、総額一億六千万円です。

一般会計債

七三、一〇〇千円
特別地方債(繰繰内定分)
七八、〇〇〇千円

その他
九、九〇〇千円
となります。

六、財産収入

財産収入については、四十一年度駅前整備に伴う代替用地として売却処分する計画でありましたが、未だその処分も確定いたしませんため、引き続き本年も計上いたしました分譲住宅売払等については、建築費ならびに原資により算定計上いたしました。

七、その他

その他の収入については、それぞれ適切な見積りによつたものでありますが、手数料については若干の改訂を行なうことになりました。

ただし、種痘、腸パラ、ジ

フテリヤの予防接種と妊婦検診は無料といたしました。

歳出予算

歳出予算のうちとくに増加を図ったものとして、

総務費

六五、一九三千円の増で二〇九、六八四千元

農林業費

三八、〇二五千元の増で五七、六五九千元

教育費

一七、九九九千元の増で一六三、〇五〇千元

民生費

一六、六八二千元の増で九五、六二五千元

などであります。

そのうち普通建設事業費は三億九千六百二十四万三千元で、予算総額の四八・二％になり依然高水準を維持しております。

特別会計に

ついて

特別会計は五件、その合計額は、一億六千七百五万五千円で、昭和四十一年度当初予算に対し、一千五百七十三万三千円の増加となり、その主なものは、国民健康保険における保険給付費の増加によるものであります。

なお、国民健康保険税は税

率を据置き自然増を期待する反面、前年に引続いて約一千六百世帯を対象に税の軽減措置をいたしたため、十七万六千円の増にとどまりました。

以上概況について申し述べましたが、一般財源の乏しい当市にとって、市民各位のご要望のすべてを今ただちに充足することは、誠にむづかしいこととありますので、乏しい財源を効果的かつ重点的に配意し、一日も早く明るく豊かな近代的城市づくりに専念するものであります。

重要施策の概要

①市民会館の建設

四十一年度より三か年継続で建築に着手し、その二年目でありましたが、内定いたしました起債の配分により事業費の年次割を變更いたし、本年度内に大部分が出来上ることになります。

②都市開発

低滞いたしておりました柏原工業団地の用地買収も四十一年末に買取代金支払開始により好転しつつあり、いよいよ本年度より造成工事に着手する運びとなりました。これを拠点といたし産業基盤の確立を図り、もって調和のとれた都市、大石岡市に邁進したいものであります。

入学期近づく

交通くんれんを....



③農業構造改善事業

農業と他産業との格差を是正するため多種多様な作目を整理し、農業経営の単純化、専門化を促進し、適地適作による生産を標準化し、営農を類型化、集団化して個別経営の合理化によって生産性を五〇％引上げ、より多い自立経営を確保するための事業として、

④児童福祉

市立第二保育所を四月より開所いたすとともに、私立保育所が国分町内に開所いたす運びとなりましたので、児童六十人を委託いたしたいと存じます。これをもって百二十人増となります。

⑤道路の整備

「雨が降ればバス遅延」この汚名返上のため土木小型作業万能車を購入し、道路補修能力を増大いたしたいと存じます。

⑥都市計画事業

三十九年より施行しております若松杉並緑地は、本年度の用地買収により石岡と下館の緑へ貫通いたします。また多年の念願でありました駅前整備も二年目に入り突端部を取

除きできる見通しとなりまして、根当り愛宕下線は柏原工業団地造成工事の進捗とあわせ、本年度着手することになります。

⑦住宅建設

分譲住宅については、四十一年度と同じく三十戸を建設いたします。

市営住宅については、焼橋団地の完成により本年度は用地の確保をいたす関係から第一種住宅十戸、第二種十二戸計二十二戸を建設いたします

⑧消防施設の整備

第六分団の消防ポンプ車老朽化に伴ない更新する。

⑨学校施設の整備

府中中学校は、本年度改築により教室等の建築は完了いたし、府中小学校は、二年次に入り、新たに石岡小学校の改築に着手し、また石岡中学校にプールを建設いたしたいと存じます。また児童、生徒

の体位向上に対処するとともに、よりよい環境施設の中で勉学できるよう、四十四年度を目標として机、椅子の更新を図つてまいりたいと考えております。

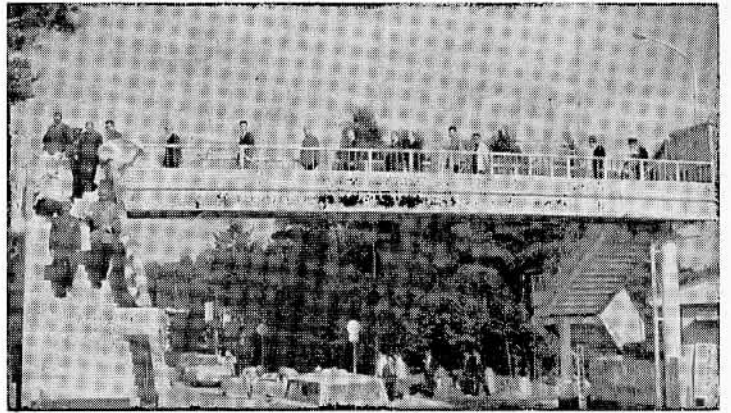
以上をもって、昭和四十二年歳予算概要の説明は終了しますが、これらの諸施策を着実に施行するには、まことにきびしいものがあります。市民の皆様から要望されている多種多様な行政需要につきましても前向きで対処し、大石岡市建設のため、いっそうの努力を傾注いたしたいと存じております。

私はかねてから「金を失なう事は小さい事であり、誇りを捨てる事は大きい事であり勇気と決断をしない事は全てを失う事である」とと考える精神的かつ積極的に市政に取り組んで参りたいと存じておりますので、議員諸公をはじめと致しまして「市民の石岡市が市民のために何をするかを問うばかりでなく、市民が市民の石岡市に何をなし得るかを問ひながら果すべき役割りを積極的に市政に反映されるよう」市民各位の御理解と御協力を切にお願いするものであります。

訂正 本紙二月号(第一四四号)一頁準防火地域に対する効力の発生時期「昭和四十二年十二月一日」は「昭和四十二年十二月一日」の誤りにつき訂正してお詫びいたします

◆東大橋歩道橋完成◆

歩行者は必ず歩道橋を渡りましょう



○東大橋地内（東小学校前）に、かねて建設中であった横断歩道橋が、このほど完成いたしました。

この歩道橋は、国（建設省）が工費五百万円をもってつくられたもので、鉄骨造り、長さ約四十メートル（国道横断部分約十四メートル）巾一・七メートル全体が淡茶色に塗られ、周辺の山林などの緑色に合った立派な素晴らしいものです。

○この橋の開通式は、三月

七日、東小学校で、大和田市長をはじめ関係者や生徒など約六百名が参列して行なわれた式で、昭和四十年四月から今日まで毎日、約二年間にわたって通学児童を交通事故から守ってくれた東大橋巡査駐在所の川島文男巡査に対し生徒代表から花束が贈られ、また感謝のことはがのべられました。

式修了後、市長のテープ入録につづいて参列者全員が渡り初めを行いました。

市民の声

火災時におけるサイレン吹鳴の改善を

一市民

私は小川道に住む者ですが先日、小川道の或る工場で火災がありました。市内に住んでいる私の親戚の者や知人などは「サイレンが鳴らなかつたので知らなかつた」といつて後日来てくれました。その時、知人などは「サイレンは市街地の火災の場合だけ鳴らすのだ」と話しておりましたが、それは事実なのでしょう。私は市街地だけのサイレンではないと思います。

現在のサイレンの吹鳴の方法だと、私達のように市街地以外に住んでいる者は心細い限りです。

お答え

石岡消防署長

町村合併以前の半鐘の時代には、火災の発生場所が極めて近い所、遠い所、その中間位の所の三段階に分けて鳴らし、それによって遠近の判断をしたように記憶しております。サイレンの吹鳴にもこのような方法を取り入れて改善していただきたいものです。

いかなる火災に対してもサイレンの吹鳴をいたしますと極度に人心を不安におとしめることもありますので、当市におきましては、昭和三十五年に消防出動区分を策定いたしました。したがって、サイレンの吹鳴については、原則的に人家密集地（旧市街地全域）それ以外においては周辺地特殊建物、または気象状況等を勘案して、火災発生時に吹鳴をするよう実施し参りましたが、最近の周辺地は急激なる宅地化により、工場、住宅等が續々建設され、様相が一変されておりますので、今後早い機会に実情に沿った改善をしたいと考えております。

また、周辺地火災発生のおき、サイレンが吹鳴しないので不安であるとのことですがサイレンが吹鳴するしないにかかわらず、当市の消防組織により、火災の状況を見て判断し、第一出動、第二出動、更には第三出動によって消火に当ります。それには消火活動に十分發揮できるように訓練に励んでおり、絶えず密接なる連絡をとっておりますので、ご不安の点はないと存じます。

なお、今後共お気付の点がありましたら、ご指摘を賜りますようお願いいたします。

☆ ☆ ☆

四月一日から

被保険者証が新しくなります

国民健康保険

本年四月一日から市国民健康保険の被保険者証が新しくなります。

新しい被保険者証は、ダイ色で、内容については旧被保険者証とほとんど変わり

ご使用下さい。

新しい被保険者証の配布については、ただいま駐在員さんが旧被保険者証と引替に行なっておりますが、もし配布されなかった家庭や内容などに誤りがあった場合には、至急市保険衛生課までご連絡下さい。

百日咳・ジフテリアの予防接種実施日程

百日咳・ジフテリアの予防接種を次により行ないますから受けさせてください。

- ◎接種年令 第1期 昭和41年7月1日～昭和41年12月31日出生の者
第2期 昭和40年1月1日～昭和40年6月30日出生の者
- ◎接種を除かれる者 心臓、腎臓、胸腺リンパ体質者、脚気病後すい弱者、熱のある者
- ◎接種費用 第1期 (初回免疫 3回分) 100円
第2期 (追加免疫 1回分) 30円

場所	日時	1回	2回	3回
石岡市役所		3月28日 9.30～15時	4月18日 9.30～15時	5月8日 9.30～15時
関川公民館		3月29日 9.30～11時	4月19日 9.30～11時	5月10日 9.30～11時
高浜公民館		3月29日 13.00～15時	4月19日 13.00～15時	5月10日 13.00～15時
三村公民館		3月30日 13.30～15時	4月20日 13.30～15時	5月11日 13.30～15時

※ 母子手帳をご持参下さい。なお、今期該当年令以外の者に対しても行ないます。

暗明人事																												一月届出	
出生																												死亡	
宮下 鈴木 久義 裕子																													
市村 利勝																													
前野 茂 長女 庄一 智恵子																													
鈴木 英之 長男 慎一 美智子																													
増山 平 長女 美津子																													
幸町 藤井仙次郎 美津子																													
若松 猿田 清 榮子																													
梶山 孝之 二男 光弥 榮子																													
田口 謙次 三女 祐紀枝 榮子																													
中村 達治 長男 恵一																													
中島 章 二男 孝文 幸洋																													
野口 保夫 長男 幸洋																													
沢辺 三郎 長女 香緒里																													
宮田 肇一 幸恵																													
分 佐々木政司 長男 健司																													
坪 勝雄 俊之																													
相田 良三 武人																													
松永 邦男 二女 泰子																													
友常 和夫 長女 美奈子																													
藤田 定夫 二女 真紀子																													
白田 正次 長女 宏子																													
森 健三 甫子																													
長峰 勇一 長男 雅光																													
幕内 利男 研司																													
福島 洋司 長女 美樹																													
須藤 貢 裕恵																													
前野 秀夫 尚美																													
佐藤 五一 長男 哲夫																													
荒野 昌夫 英昭																													
兵崎 米満 四男 長女 里美																													
新橋合 小沢 康夫 二女 由美																													
小川道 高橋 輝夫 二女 輝美																													
高橋 輝夫 三女 和美																													
出七山 秋山 博 長男 一行																													
中山 博 正美																													
遠藤 正三 敬																													
飯野 修 二男 馨																													
久保田秀男 長女 浩美																													
桜井 幹夫 由紀子																													
鈴木 幸雄 長男 淳一																													
滝田正之助 敏明																													
糸井 益夫 長女 由美																													
森戸 信雄 長男 和雄																													
上田 弘 正弘																													
川上 守 正人																													
谷貝 幸造 武雄																													
田崎 茂 利雄																													
石塚 茂男 長女 ひろ子																													
藤田 幸一 長男 武行																													
岡野 敬 長女 由美子																													
押 董 長男 久司																													
谷向 長谷川邦一 長女 悦子																													
馬ノ子 久保田隼人 三男 隆司																													
栗谷 比氣 治 長女 美香子																													
比氣道太郎 二男 正己																													
大嶋 忠登 英夫																													
広瀬 喜男 長男 貢司																													
久保庭福次 長女 千代																													
木植 政雄 長男 繁																													
嶋田 文男 長女 和幸																													
小松崎行雄 長女 照恵																													
東田中 小松崎行雄 長女 照恵																													
東六橋 太田 隆 明美																													
太田 豊 名保美																													
石渡 充 佳苗																													
小倉 英男 長男 正光																													
東大橋 小倉 正光																													
東大橋 富田 要 長女 由里子																													
三村 梅野 英二 明子																													
松延 俊男 二女 範子																													
藤田 聡 二男 真澄																													
小松崎 潤 二女 洋子																													
藤田 美典 長女 美智子																													
吉田 利雄 二男 昌夫																													
鈴木 馨 治																													
坂本 桂 俊之																													
木岡塚幹男 長男 明彦																													
元真地 大室 はつ 六六																													
白戸 いわ 九一																													
菊地 安之助 七三																													
常山 専次郎 六〇																													
藤枝 かね 七五																													
飯島 こう 八八																													
風間 志な 七五																													
鈴木 喜助 七九																													
田中 くら 六六																													
友常 市太郎 八六																													
竹田 亀吉 八七																													
加治 恭雄 三四																													
生田 祐雄 五一																													
高木 清太郎 七六																													
飯村 はる 四八																													
宮田 猛雄 六〇																													
飯島 智子 〇〇																													
新田 あき 八八																													
小野 たま 七五																													
新治 文治郎 七五																													
飯塚 志子 二六																													
友部 たけ 六七																													
細井 茂 四五																													
〇																													

人口と世帯

(3月1日現在)

世帯数 8,676 世帯

人口 男 17,872 人

女 19,414 人

計 37,286 人

4月15日 知事選挙

4月28日 市長・市議選挙

明るく正しい選挙で

立派な代表者を選びましょう

東大橋 三村 藤本 藤川 関川 藤
崎 田 崎 並 町 並 枝
由志 ふ 隆 哥 行 ま
助 溝 さ 男 蔵 三 む
八 八 九 四 八 四 八
四 四 三 九 二 七 六